

都市再生整備計画

く め ちゅうおう
久米中央地区

やまぐち しゅうなん し
山口県 周南市

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	山口県	市町村名	周南市	地区名	久米中央地区	面積	27.1 ha
計画期間	平成22年度	～	平成26年度	交付期間	平成22年度	～	平成26年度

目標
主要幹線道路の整備に併せて、安心・安全で快適な居住空間の形成を図る。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況
・本地区は、周南市の中心部から東へ約4kmに位置し、北方には国道2号、山陽自動車道徳山東インター、南方には県道下松新南陽線や鼓海奈切企業団地があり、その位置的利便性は高く立地条件に恵まれている。
・しかし、幹線道路である市道久米線は幅員極小で離合も困難な状況であり、歩行者特に通学児童や高齢者にとって非常に危険な状態である。
・また、無秩序な市街化の進行により公共施設の整備が成されておらず、緊急車両の進入困難箇所も多く居住環境は決して優れているとは言えない。
・その中で山陽自動車道徳山東インターと鼓海奈切企業団地を結ぶ都市計画道路櫛浜久米線が計画され、この開通により無秩序な市街化が加速し、更なる居住空間の低下が予測される。
・そこで、都市計画道路を中心に面的整備を実施し良好な市街地形成を図るべく、平成9年度より土地区画整理事業に着手し、さらに平成13年度より、まちづくり総合支援事業、平成17年度より、まちづくり交付金事業を導入して魅力ある都市空間の形成を図っている。
課題
・宅地造成を含めた基盤整備を行うことにより、下水道等が整備され新たな居住者が増加する等人口の減少が抑制されつつあるが、公園や高質空間形成施設等の公共施設が未整備の状態であり、人口の定着を図るためにも安全で快適な住環境の形成が必要である。
・通学路を一部切替えたことにより通学児童の安全性が部分的に確保されているが、車道と歩道を分離している通学路は一部であり、残された通学路は一般車両や大型車両と離合する危険な状態であるため、早急な道路網の整備改善が求められている。
・計画的な基盤整備により狭隘道路は減少しつつあるが、まだ随所に緊急車両の進入困難箇所が残されており、居住環境の改善が急務となっている。また、車道の幅員が広がり車輛スピードが上がる等、通学児童等の歩行者に対して非常に危険な状態であることから、歩行者並びに通行車輛に対して更なる安全面での喚起啓発が必要である。
将来ビジョン(中長期)
地域の特性を活かし、地域の核となる新たな拠点の形成
・周南市まちづくり総合計画においては、地域の特性を活かした地域が主役の快適な市街地の創造の推進を図るとともに、地域の安全性・快適性の向上のため、区画道路や公園の整備による避難機能の確保と公共空間の増加による良好な生活環境を形成することが位置づけられている。
・周南市都市計画マスタープランにおいては、久米中央土地区画整理事業区域を中心に、地域の核となる新たな地域拠点の形成を行うということが位置づけられている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
公共施設に対する住民の満足度	%	地区住民の道路、公園等の公共施設に対するアンケート調査による満足度	都市施設整備により住民の公共施設に対する満足度の向上を図る。	39.1	H21	60.7	H26
通学児童と保護者満足・安心度	%	当地区内を通学している地区内外児童と保護者のアンケート調査による満足・安心度	通学児童と保護者の安全性・快適性の向上を図る。	41	H21	70	H26
緊急車両等の通行困難道路面積	m ²	地区内の緊急車両等の通行困難道路の減少を図る	道路網の整備により地区内の緊急車両等のアクセスの確保を図る。	12,345.60	H21	1,635.10	H26

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
人口の定着 定住環境の基盤整備を推進し、さらに高質なコミュニティ道路、公園を一体的に整備することにより魅力あるまちづくりを目指す。また、更なる居住人口の定着を目指し、安全で快適な住環境の形成を図るとともに、未利用地の解消により土地の利用増進を図る。 快適性の向上 生活の快適性、浸水対策・衛生面の向上を図るため、上水道、ガス等の供給施設と下水道、排水等の施設を整備する。 区画道路、公園等の面的・一体的な整備により、公共空間が増加し、通風、採光、及び地区住民のコミュニティ空間を確保し良好な生活環境の形成を推進する。 安全性の向上 区画道路の整備により、緊急車両のアクセスの向上を図り、また、道路、公園等のオープンスペースの増加と老朽建物の更新による延焼遮断効果と避難機能の充実による災害に強い安全なまちづくりを推進する。 幹線道路等の歩道を整備するとともに視覚障害者用誘導表示及び警戒標識を設置し、通学児童等の歩行者及び通行車輛に対する安全面での喚起啓発を図る。また高質なコミュニティ道路の整備により、歩者分離の体系を確保し、交通に係わる安全性の向上とやすらぎを与え人にやさしい環境の創出を図る。		土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 高質空間形成施設(基幹事業/植栽、照明施設等、市) 下水道事業(関連事業/公共下水道事業、市)
		土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 下水道事業(関連事業/公共下水道事業、市) 河川改修事業(関連事業、市) 地域創造支援事業(提案事業/視覚障害者用誘導表示、警戒標識等、市)
		土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 高質空間形成施設(基幹事業/植栽、照明施設等、市) 地域創造支援事業(提案事業/視覚障害者用誘導表示、警戒標識等、市)
その他		
合併後、周南市としてのまちづくりへの取組み 平成15年4月21日、徳山市・新南陽市・熊毛町・鹿野町の2市2町が合併し、人口規模においては山口県第3位、地域の広さでは県第1位の面積を有する新市「周南市」が全国的な市町村合併の流れの中で、県内のトップを切って誕生しました。こうしたなか、市民一人ひとりが「生まれてよかった」、「住んでよかった」そして「合併してよかった」と真に実感できる周南市を創造するため、ますます複雑化・多様化する市民ニーズに対応しながら、生活者である市民の視点にたったまちづくりを周南市の基本理念として推進していくため、市内7会場において、市長・助役・教育長をはじめとし、市民参加型のまちづくり懇談会を開催、各地域の市民の皆さんから、ご意見を頂いた。 その中でも当地区は、道路が狭い等の問題解決のため、区画整理で生活道路を一刻も早く整備してほしいとの意見が多くあり、このため、区画整理事業とまちづくり交付金による総合化による、早期事業の完成を目指す。		

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	998	交付限度額	399	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路														
公園		2号児童公園	周南市	直	A=2,500㎡	H22	H26	H22	H26	45	45	45	0	45
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		-			-									
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		-			-									
高質空間形成施設		久米中央地区	周南市	直	L=314m	H22	H26	H22	H26	97	39	39	0	39
高次都市施設		-			-									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		久米中央地区	周南市	直	27.1	H9	H26	H22	H26	4,253	894	894	0	894
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										4,395	978	978	0	978

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業	交通安全対策事業	久米中央地区	周南市	直	L=1550m	H22	H26	H22	H26	20	20	20	0	20
事業活用調 査 まちづくり活 動推進事業		-			-									
		-			-									
		-			-									
		-			-									
合計										20	20	20	0	20

合計(A+B)	998
---------	-----

[illegible]

都市再生整備計画の区域

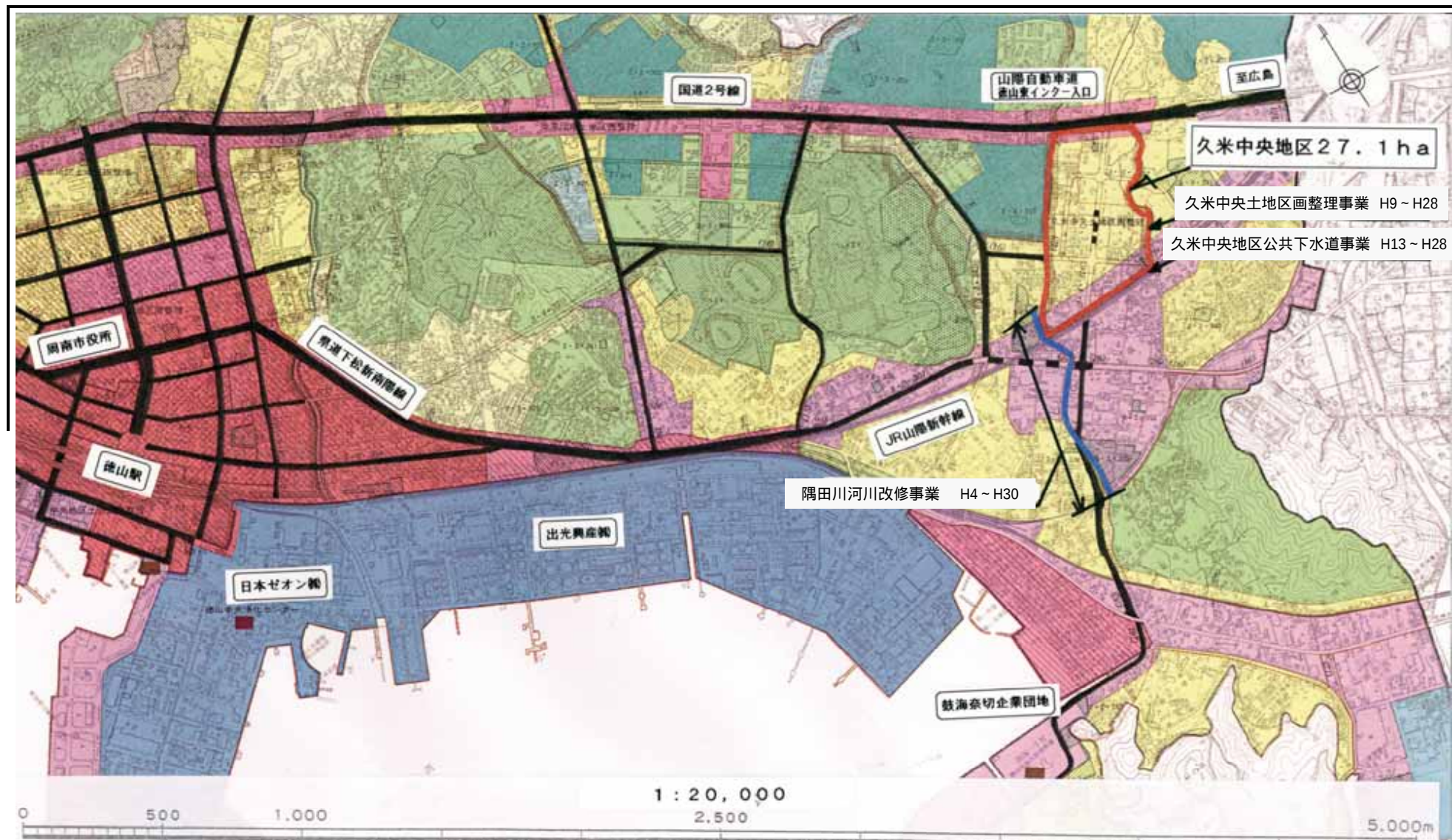
久米中央地区(山口県周南市)

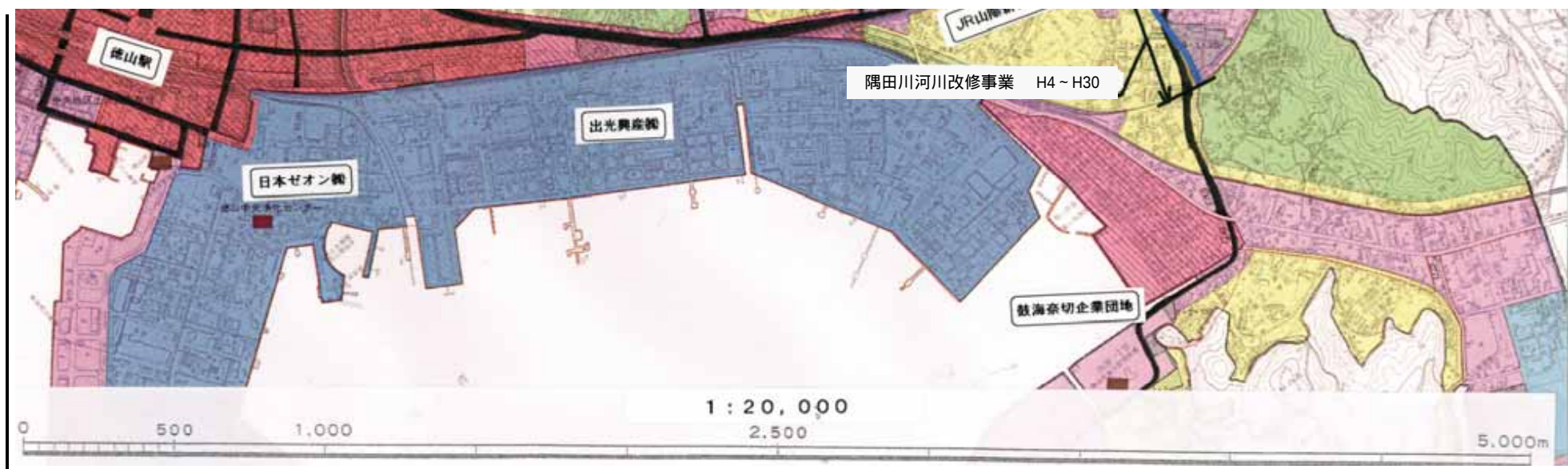
面積

27.1 ha

区域

山口県周南市大字久米の一部





久米中央地区(山口県周南市) 整備方針概要図

目標	主要幹線道路の整備に併せて、安心・安全で快適な居住空間の形成を図る。	代表的な指標	公共施設に対する住民の満足度 (%)	39.1	(21年度)	→	60.7	(26年度)
			通学児童と保護者満足・安心度 (%)	41	(21年度)	→	70	(26年度)
			緊急車両等の通行困難道路面積 (m ²)	12,345.60	(21年度)	→	1,635.10	(26年度)

